

1 目指す学校像

帝塚山学院が設立にあたり提唱した「力の教育」を実現し、意志の力、情の力、知の力、躯幹の力といった、広い意味の力の漲った強い人物を育成する。

1. 活力ある人間の育成
2. 創造性豊かな人間の育成
3. 協調性ある人間の育成
4. 国際感覚豊かな人間の育成 を目標とする。

2 中期的目標

1 教育力の強化

(1) 進路指導

- ① 生徒一人ひとりの進路実現
- ② 現役国公立大学合格者数の増加

(2) 学習指導

- ① 英語検定試験対策の実施
- ② ICT機器の導入

(3) 生徒指導

- ① 基本的な生活習慣の確立、安心安全な学校生活の充実を図る。
- ② 清掃の徹底、挨拶の励行、遅刻の防止
- ③ いじめの防止、携帯電話の使用方法について
- ④ 交通安全指導の強化
- ⑤ 生徒指導の強化

(4) 特別活動

- ① 自主性のある活動の促進、学校行事・課外クラブ活動の充実
- ② キャリア教育の充実と大学見学の実施

2 組織力の強化

3 財務基盤力の強化

(1) 入学生の確保

(2) キャンパスの整備

【自己評価アンケートの結果と分析・学校運営協議会からの意見】

自己評価アンケートの結果と分析	学校運営協議会委員からの意見
<p>【学校運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「入学者を確保するための十分な募集広報活動を、組織的に行っている」・・・98.2%(昨年度より2.7%増) ・「学校ホームページで可能な範囲の情報公開をしている」・・・94.6%(昨年度より2.0%増) ・「年間を通じた教育計画(シラバス)を各教科別に立てて実践している」・・・83.9%(昨年度より10.1%減) ・「教育課程は学習指導要領に沿っている」・・・84.0%(昨年度より7.2%減) ・「保護者へ授業を公開している」・・・83.9%(昨年度より4.3%減) ・「同窓会、後援会とのネットワークを確立し、学校運営で必要に応じた支援をあおいでいる」・・・76.8%(昨年度より1.8%増) <p>肯定率が90%台は2項目、80%台は3項目、70%台は2項目である。入試対策部がホームページを毎日更新したことが、高評価につながったと考えられる。</p>	<p>・いつもながら先生方の熱心なお取り組み情報発信について深く受け止めまして、改めまして感謝申し上げます。</p> <p>質問内容等に関してですが、保護者アンケートの2、8、9番が気になりました。特に8番に関しましては、毎年細々とですが同窓会もお手伝いさせていただいている部分とされますので、5年続けて横ばいで低めの水準なのかと思ってしまうました。生徒アンケートの数字はまた違って来るのかもしれませんが、保護者アンケート見る限り何かご不満があるような気がしました。</p> <p>秋の職業探究の人選も踏まえまして、より実りあるものにしたいた気持ちもありますので、その辺りの原因がもしありましたらお聞かせいただきたいです。</p> <p>・自治会長さんが、学校が門の改修をしたことにお礼をおっしゃって下さり、学校が生徒指導だけでなく、ハード面でも地域の方との折り合いをつけてくださっていることが分かりました。</p>
<p>【教育内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「海外留学制度が有効に実施されている」・・・96.4%(昨年度より24.3%増) 「部活動は活発に行われている」・・・85.7%(昨年度より3.4%増) 「体育祭、文化祭などの学校行事は活発である」・・・85.7%(昨年度より22.4%増) 「職業体験や卒業生による講演会を実施し、キャリア教育の充実に努めている。」・・・85.4%(昨年 	<p>・先生方のお話では、学ぶ意欲のある生徒の入学、在学中の教育、その先の進学へと、常により良い学校を目指し考えてくださっていることに、感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございます。</p> <p>・最近はなかなか泉ヶ丘校へ行かせていただく機会がなかったのですが、久々に学校現場に行かせていただいて良かったです。</p> <p>・泉ヶ丘校における各分掌別での日頃の取り組みがとても良くわかりました。特に進路指導部</p>

度より 7.5%増)

「スポーツ活動、芸術文化活動を計画的に教育活動に取り入れている」・・・83.9%(昨年度より16.3%増)

「図書館の利用促進など読書指導に取り組んでいる」・・・82.1%(昨年度より10.6%減)

「人権尊重の教育において、さまざまな学習方法で、意識を高める教育を行っている。」・・・78.5%(昨年度より19.6%増)

コロナ禍が落ち着きつつある中、海外留学を実施したことで、海外留学の項目が肯定率24.3%増となった。また、同様に体育大会、泉ヶ丘祭、クラブ活動もコロナ禍以前の状況に戻りつつあることから、これらの項目も85%台と高い肯定率が得られた。

また、中学生対象に東京で活躍されている卒業生とZoomでつなぎ、卒業生からの講演会を実施した。

【生徒指導】

「カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある」・・・96.4%(昨年度より3.8%増)

「アンケートを実施し、いじめに対して防止に努めている」・・・94.6%(昨年度より3.4%増)

「いじめ問題について、保護者と連携をとりながら組織的に対応できる体制がある」・・・92.8%(昨年度より4.6%増)

「登下校に際し、生徒指導は円滑におこなわれている」・・・92.8%(昨年度より2.8%減)

「不登校の生徒に対するケア体制が整っている」・・・91.1%(昨年度より1.5%減)

のGTZの指標に基づいた難関大学合格圏内の話はとても分かりやすかったです。

・コロナ禍でも工夫して取り組まれている国際教養部のNZオンライン語学研修、中学部のZOOM講演会などが本当に良い取り組みと思いました。

・バス指導に加えて自転車指導まで、和泉府中等、距離が離れている場所も含めポイントに先生方が立たれるというのは、かなりご負担が大きいですね。その熱心なご指導に心から敬服すると共に、先生方の「働き方改革」との両立にご苦勞されているのではないかなと思った次第です。

・理想主義、現状維持、保守思考が強い学校の中で顧客ベネフィットに焦点を当てて学校改革を行っていく貴校の姿勢に賛同します。その姿勢が顧客、市場に伝わっているからこそ、大阪私学募集の厳しい中で常に定員充足されてきたのだと思います。

・保護者アンケートについて、年次の回収率・評価の改善については素晴らしいと思いました。ただ、4段階の上位2つを肯定評価として取っているところが課題をぼやけさせているように思います。

・現在の回収率、評価が得られるレベルであれば、4段階なら最上位評価のみをファンとしてファンの率を追求すべきです。下位2層の多さにも着目し、もう少し深掘したうえで具体的な改善取り組みにつなげていくかと思いました。

<p>「生徒一人ひとりの興味・関心・適正に応じた進路選択ができるような支援体制がある」・・・91.1%(昨年度より14.7%増)</p> <p>「ICTを利用して授業を行っている」・・・90.9%(昨年度より1.7%減)</p> <p>「補講など生徒の成績向上のための措置は充分になされている」・・・89.3%(昨年度より1.0%増)</p> <p>「学習指導において、生徒の実態に合わせた指導方法の工夫・改善を行っている」・・・87.5%(昨年度より2.2%増)</p> <p>生徒指導項目に関しては、8項目で肯定率90%台、3項目で80%台であった。泉ヶ丘駅、学校前バス停での登下校指導が毎日行われている結果であると思われる。</p> <p>また、いじめ防止アンケートを実施することで、教員が生徒の悩みをなるべく早めに知ることができ、養護教諭、2名のスクールカウンセラーを中心に生徒へのケアを行っている。また、スクールカウンセラーによるケア体制が確立しており、不登校生徒に対しては引き続き支援を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際教養部のGTEC、英検の取り組みがいいなと思いました。ワシントン大学や上智大学に少数ながら進学者を出されているのはさすがだと思いました。将来に非常に期待が持てます。 ・先生方の学校や生徒への思いの強さを感じました。伝統を引き継ぎつつ、そこに甘んじることなく進化を遂げる泉ヶ丘の未来がとても楽しみです。 ・大学進学に関しては、子どもたちの躍進につながるようなデータ分析や今後の方針に明るい未来を感じました。
--	---

3 本年度の取り組み内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み	評価指標	評価	課題と改善策
教育力の強化	<p>Ⅰ進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりの進路実現 ・現役国公立大学合格者数の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常授業のさらなる充実 ・定期補習、夏期セミナー、冬期セミナー、2次直前対策講座の充実 	<p>「様々な進路希望に対応できるよう、教育課程（選択科目など）は適切に整備されている」（保護者アンケート）</p> <p>目標肯定率：90%</p>	<p>【肯定率】</p> <p>中 85.6%</p> <p>高 88.5%</p> <p>（令和3年度は 中学 80.7%</p> <p>高校 87.6%）</p>	<p>今年度も年2回の授業見学を継続。各教員が授業のさらなる改善に取り組んでいく。</p>

		<p>「学習指導は充実しており、学力向上に十分な成果を挙げている」(保護者アンケート) 目標肯定率：85%</p> <p>「補講など生徒の成績向上のための措置は充分になされている」(自己評価アンケート) 目標肯定率：90%</p> <p>「補習や講習は統合的に整備され、多様な進路希望に対応できる体制になっている」(保護者アンケート) 目標肯定率：75%</p> <p>「大学進学に向けた情報は、ガイダンス等を通して生徒・保護者に十分提供されている。」(保護者アンケート) 目標肯定率：80%</p>	<p>【肯定率】 中 81.3% 高 76.5% (令和3年度は 中学 76.0% 高校 75.3%)</p> <p>【肯定率】 89.3% (令和3 年度 88.3%)</p> <p>【肯定率】 中 70.1% 高 73.3% (令和3年度は 中学 63.7% 高校 72.6%)</p> <p>【肯定率】 中 67.6% 高 77.0% (令和3年度は 中学 50.5% 高校 72.6%)</p>	<p>通常授業の充実はもちろん、中高6学年それぞれが必要とする補習を設定し、実施していく。また、高校3年生では、夏期休暇中の補習(夏期セミナー)を継続する。5月下旬より周知し、7月下旬よりスタート予定。</p> <p>また、毎年の課題であった中学の進路情報提供に関する肯定率が令和4年度は中学で17.1%、高校で4.4%上昇した。令和5年度も昨年度と同様、実施予定である。</p>
2 学習指導 ・英語検定 試験対策の 実施	・オンライン英会話を積極的に導入し、聞く力・話す力の向上を目指す。	「補講など生徒の成績向上のための措置は充分になされている」(自己評価アンケート) 目標肯定率：90%	【肯定率】89.3% (3年度 88.3%)	例年同様、オンライン英会話を引き続き実施。 英検2次試験対策としても利用している。

<p>・ ICT 機器の導入</p>	<p>・映像を取り入れた授業の実施。</p>	<p>「ICT 機器を利用して授業を行っている」(自己評価アンケート) 目標肯定率：95%</p>	<p>【肯定率】90.9% (3年度 92.6%) ICT 機器の使用率は 90%を超えるほどの高い数値であった。</p>	<p>ICT 機器はすでに浸透しており、多くの教員が使用しているという状況にある。</p>
<p>3 生徒指導 ・基本的な生活習慣の確立</p> <p>・清掃の徹底、挨拶の励行、遅刻の防止</p> <p>・安心安全な学校生活の充実を図る</p>	<p>・きめ細やかな遅刻指導、マナー向上の呼びかけを実施</p> <p>・生徒指導部教員を中心とした泉ヶ丘駅や校門付近でのバス乗車指導の実施</p> <p>・定期テスト間に 3 回以上遅刻した生徒に対し、早朝登校指導を実施</p> <p>・月 1 回、アドバイザーを招いての教育相談ケーススタディ会議を実施。 助言を受けて、不登校気味の生徒のケアを行う。</p>	<p>「学校は規則正しい生活習慣が身に付くように指導している」(保護者アンケート) 目標肯定率：90%</p> <p>「登下校の安全や交通マナーに関する指導が十分になされている」(保護者アンケート) 目標肯定率：90%</p> <p>「学校は保護者の悩みや相談、問い合わせに丁寧に対応している」(保護者アンケート) 目標肯定率：90%</p>	<p>【肯定率】 中 91.5% 高 87.5% (3年度は 中学 88.5% 高校 88.7%)</p> <p>【肯定率】 中 89.8% 高 88.5% (3年度は 中学 91.4% 高校 89.2%)</p> <p>【肯定率】 中 90.8% 高 85.5% (3年度は 中学 87.5% 高校 84.8%)</p>	<p>中学校は 90%前後で高止まりの傾向が続いている。高等学校も 90%に迫っている。</p> <p>バス乗車中の苦情数は減少したものの、未だにないのが現状である。</p> <p>電車でのマナー、自転車の運転マナーのさらなる向上を目指す。</p> <p>また、登下校時のバス乗車指導は毎日実施されており、今年度も継続する。</p> <p>月 1 回のケーススタディ会議は継続して実施。 専属のアドバイザーによる助言を受け、そのアドバイスを参考に今後の対応を検討する。</p>

	<p>・いじめの防止、携帯電話の使用方法について</p>	<p>・いじめ対策アンケートの実施</p> <p>・人権道徳教育の実施</p>	<p>「カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある」(自己評価アンケート) 目標肯定率：95%</p> <p>「学校は生徒からの悩みや相談に親身になって対応している」(保護者アンケート) 目標肯定率：90%</p> <p>「アンケートを実施し、いじめに対して防止に努めている」(自己評価アンケート) 目標肯定率：85%</p>	<p>【肯定率】96.4% (3年度 92.6%)</p> <p>【肯定率】 中 90.8% 高 85.5% (3年度は 中学 87.5% 高校 84.8%)</p> <p>【肯定率】94.6% (3年度 91.2%)</p>	<p>保護者や生徒がいつでもスクールカウンセラーに相談できる環境を継続する。</p> <p>「いごこちアンケート」を5月中旬に実施。 学校生活に悩みを持っている生徒への対応を実施。 STAND BYが導入され、悩みや疑問点を共有できる体制を整える。</p> <p>「いごこちアンケート」の結果を共有し、問題解決に努めていく。</p>
<p>4 特別活動</p> <p>・自主性のある活動の促進、学校行事・課外クラブ活動の充実</p>	<p>・生徒会活動のより一層の活性化</p> <p>・課外クラブ活動への積極的な参加の呼びかけ</p>	<p>「生徒会・自治会活動を通じて、生徒が主体的に活動できるよう学校全体で支援している」(自己評価アンケート) 目標肯定率：90%</p> <p>「部活動は学習との両立について配慮がなされているとともに、生徒に十分な指導が行われている」</p>	<p>【肯定率】75.0% (3年度 85.3%)</p> <p>【肯定率】 中 77.8% 高 71.0% (3年度は 中学 76.2%)</p>	<p>コロナ禍では自粛していた中学の毎週月曜日の全校朝礼を生徒会が主体となって実施。 月1回生徒会専門委員会を開催し、各委員会が課題解決に向けて活動する。</p>	

	<p>・キャリア教育の充実と大学見学の実施</p>	<p>・大学見学や卒業生によるキャリア教育講演会の実施</p>	<p>(保護者アンケート)目標肯定率:80%</p> <p>「部活動は活発に行われている」(自己評価アンケート)</p> <p>目標肯定率:90%</p> <p>「職業体験や卒業生による講演会を実施し、キャリア教育の充実に努めている」(自己評価アンケート)</p> <p>目標肯定率:90%</p>	<p>高 75.5%)</p> <p>【肯定率】85.7% (3年度 82.3%)</p> <p>【肯定率】85.4% (3年度 77.9%)</p>	<p>今年度も卒業生の講演会を Zoom で実施する予定。</p>
組織力の強化	組織力の強化	<p>・学年主任と中心として学年での報告連絡相談を徹底し、一貫した対応を行う</p>	<p>「教員はチームワークがとられており、一貫した対応が期待できる」(保護者アンケート)</p> <p>目標肯定率: 中 85%、高 80%</p>	<p>【肯定率】 中 84.9% 高 75.0% (3年度は 中学 82.4% 高 76.3%)</p>	<p>中高とも年々上昇している。各教員がチームで動いたことによる結果であると考えられる。学年主任、教科主任、分掌部長への報告、連絡、相談を継続していくことが重要。</p>
財務基盤力の強化	入学者の確保	<p>・説明会を実施</p>	<p>「入学者を確保するための十分な募集広報活動を組織的に行っている」(自己評価アンケート)</p> <p>目標肯定率:98%</p>	<p>【肯定率】98.2% (3年度 95.5%) 6年連続で90%以上である。</p>	<p>今年度はコロナ禍以前の形式で学校説明会を実施。</p>

	キャンパス の整備	・ 体育館の空調設 備工事 ・ 体育館のカーテ ン修復工事 ・ 物理実験室の改 修工事	「施設・設備は、よく 整備されている」(保 護者アンケート) 目標肯定率：90%	【肯定率】 中 88.4% 高 83.8% (3年度は 中学 86.9% 高 85.3%)	長年の懸案事項で ある体育館の空調 工事を行う予定。 また、開校当時から改修していない 物理実験室も夏期 休暇を利用して、 回収予定。
--	--------------	--	---	--	---

※ 自己評価アンケート、保護者による学校評価アンケートは 1：達成できている 2：ほぼ達成できている 3：あまり達成できていない 4：まったく達成できていない の 4 段階に分けて回答。肯定率とは、全ての回答における 1 と 2 の回答の割合のこと。

肯定率 [%] = (1 と 2 の回答数 / 全回答数) × 100 で計算した。